

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																
宮崎情報ビジネス医療専門学校	昭和61年4月1日	岩村 聡志	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-1030																
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																
学校法人宮崎総合学院	昭和61年2月27日	川越 宏樹	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-0658																
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士															
商業実務	商業実務専門課程	総合ビジネス科	平成19年文部科学省告示第020号	-															
学科の目的	ITの基礎から学習し、業界標準になっている文書作成・表計算・プレゼンテーション・データベース各ソフトを学習する。また簿記の基礎、コンピュータ会計、販売士の知識も身につけ、さらにHP作成やプレゼンテーション発表技術も学び、多種多様な業種における事務・経理・販売職に対応できる人間性豊かな人材を育成する。																		
認定年月日	平成26年3月31日																		
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技													
2年	66	26	19	21	0	0													
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数														
40人	40人	1人	3人	8人	11人														
学期制度	■前期:4/1~10/31 ■後期:11/1~3/31		成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 1)成績評価は、定期試験、確認テスト、提出物、出席状況等で評価する。														
長期休み	■学年始め:4/1~4/10 ■夏季:8/3~8/28 ■冬季:12/22~1/6 ■学年末:3/8~3/31		卒業・進級条件		1) 当年度の要出席時間数の90%以上出席 2) 成績評価において取得単位数が進級、卒業基準を満たしている事														
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 担任によるガイダンス(面談)、 家庭訪問、学生相談室の利用等		課外活動		■課外活動の種類 特になし														
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 県内・県外一般企業		主な学修成果(資格・検定等)※3		■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)														
	■就職指導内容 ・自己分析→自己PR→履歴書作成 ・業界研究、企業研究 ・筆記試験対策、面接試験対策				<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ITハースト試験</td> <td>②</td> <td>16人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>Webクリエイター試験</td> <td>③</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>コンピュータ会計試験</td> <td>③</td> <td>10人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>		資格・検定名	種	受験者数	合格者数	ITハースト試験	②	16人	2人	Webクリエイター試験	③	4人	4人	コンピュータ会計試験
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																
ITハースト試験	②	16人	2人																
Webクリエイター試験	③	4人	4人																
コンピュータ会計試験	③	10人	4人																
■卒業業者数 27 人 ■就職希望者数 26 人 ■就職者数 26 人 ■就職率 : 100 % ■卒業業者に占める就職者の割合 : 96.3 %		■その他 ・進学: 1人		※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①~③のいずれかに該当するが記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)															
(令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)		■中途退学者 1名 平成4年4月1日時点において、在学者52名(令和4年4月1日入学者を含む) 令和5年3月31日時点において、在学者51名(令和5年3月31日卒業生を含む)		■中退率 1.9%															
■中途退学の現状 ・体調不良のため ■中退防止・中退者支援のための取組 ・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携 ・スクールカウンセラーの利用 ・学費支援制度の充実																			
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: (有)無 ・資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度 ■専門実践教育訓練給付: (給付対象・非給付対象) ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																		
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: (有)無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																		
当該学科のホームページURL	https://www.miyajobi.ac.jp/gakka/sougou.business																		

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業業者に占める就職者の割合」とは、全卒業業者のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。